



5月12日 JTSU-E 大地申第5号

## 「上野東京ライン・湘南新宿ライン乗務員基地再編 について」に関する説明申し入れ交渉開催！【その2】

2. 宇都宮運輸区発足と同時にしなかった考え方を示すこと。

(回答) 関係箇所と調整し、発足時期を検討しているところである。

### 団体交渉のやりとり

#### 組合

- ◆ 宇都宮運輸区発足の計画段階時には、小金井運輸区発足の計画が無かったということか。
- ◆ コロナで赤字経営下でも、基地再編施策を見直さないのか。

#### 会社

- 同時発足が望ましかったが、宇都宮運輸区は間内改良であり、小金井運輸区は新築となった。あらゆる障害があり、実現しなかった。
- 会社として、基地再編施策は最重要。計画の見直しはあっても、中止はない。

### 確認事項

- ・ 同時発足が望ましかったが、あらゆる事情で実現しなかった。赤字だからといって、予定している基地再編施策の中止はない。

3. 小金井運輸区（仮称）発足における運転士・車掌・管理者等の要員体制、行路数、担当線区についての考え方を示すこと。

(回答) 詳細が決まり次第、必要により周知していく考えである。

### 団体交渉のやりとり・確認事項

#### 組合

- ◆ 規模感はどうなっているのか。
- ◆ 運転、車掌のバランスはどうなっているのか。

#### 会社

- 現在調整中だが、これまでの運輸区と同様で最大でも250名程度の規模となる。
- 半々になるイメージだが、バランス良くという考えである。

その3へ続く